

事故顛末報告書

07.5.29

書

第21820号

9.5.29

平成

年

月

日

金融庁長官殿

所在地 東京都千代田区千代田6丁目6番地
 会社名 大和証券株式会社
 代表者名 代表取締役 茂晴

下記の者に関し、平成19年2月20日付で報告いたしました証券事故について、同3月20日、証券会社に関する内閣府令第46条第9号の規定によりその時点で判明した事実について届出をいたしました。その後の調査により判明した事実について同府令同条同号の規定に基づき追加の届出をいたします。

記

外務員 ID 番号

[Redacted]

フリカネ

1. 氏名

[Redacted]

(男・女)

2. 生年月日

[Redacted]

(41歳)

3. 所属営業所名、役職名

行為当時

釧路支店 営業課

現在

[Redacted]

4. 事故連絡書提出日

平成19年 2月20日

5. 違反該当条項

刑法246条、同法253条、行為規制府令4条1号、行為規制府令4条16号、従業員規則9条3項17条

6. 行為の期間

調査中

7. 動機

[Redacted]

8. 事故発覚年月日

平成19年 2月13日

9. 発見の端緒

平成19年1月31日、顧客からの問合せ

担当者 所属・役職 コンプライアンス部

氏名

電話番号

[Redacted]

10. 事故金額

平成 19 年 5 月 8 日時点

顧客被害額	267,364,672 円	(被害顧客 21 名)
当社弁済額	267,364,672 円	(被害顧客 21 名)
行為者等からの回収額	0 円	
回収見込額	約 22,000,000 円	

11. 事故の内容

行為者の不正行為の手口、手段については前回報告の通りです。

調査の結果、行為者が担当していた 612 名の内、59 名の顧客において簿外取引や不正な口座からの出金が行われており、そのうち 21 名の顧客については行為の詳細と被害金額が確定できたため代位弁済を行いました。

被害が確定し代位弁済を行った顧客について、前回報告をしました 9 名を除く 12 名に係る行為の概要は以下の通りです。

顧客	行為内容	被害金額
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
		弁済状況
		[Redacted] 全額代位弁済
		行為種類
		不都合行為(横領) 無断売買
		約定是正処理
		[Redacted]

顧客	行為内容	被害金額
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
		弁済状況
		[Redacted] 全額代位弁済
		行為種類 不都合行為(詐欺)
		約定是正処理
		[Redacted]

顧客	行為内容	被害金額
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
		弁済状況
		[Redacted] 全額代位弁済
		行為種類

		不都合行為 (横領) 無断売買
		約定是正処理

顧客	行為内容	被害金額
		弁済状況
		全額代位弁済
		行為種類
		不都合行為 (詐欺)
		約定是正処理

--	--	--

顧客	行為内容	被害金額
		弁済状況
		全額代位弁済
		行為種類 不都合行為 (横領) 未確認売買
		約定是正処理

顧客	行為内容	被害金額
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	弁済状況
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted] 全額代位弁済
[Redacted]	[Redacted]	行為種類 不都合行為(詐欺)
[Redacted]	[Redacted]	約定是正処理 [Redacted]

顧客	行為内容	被害金額
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	弁済状況
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted] 全額代位弁済
[Redacted]	[Redacted]	行為種類 不都合行為(詐欺)
[Redacted]	[Redacted]	約定是正処理 [Redacted]

顧客	行為内容	被害金額
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
		弁済状況
		[Redacted] 全額代位弁済
		行為種類
		不都合行為(詐欺) 無断売買
		約定是正処理
		[Redacted]

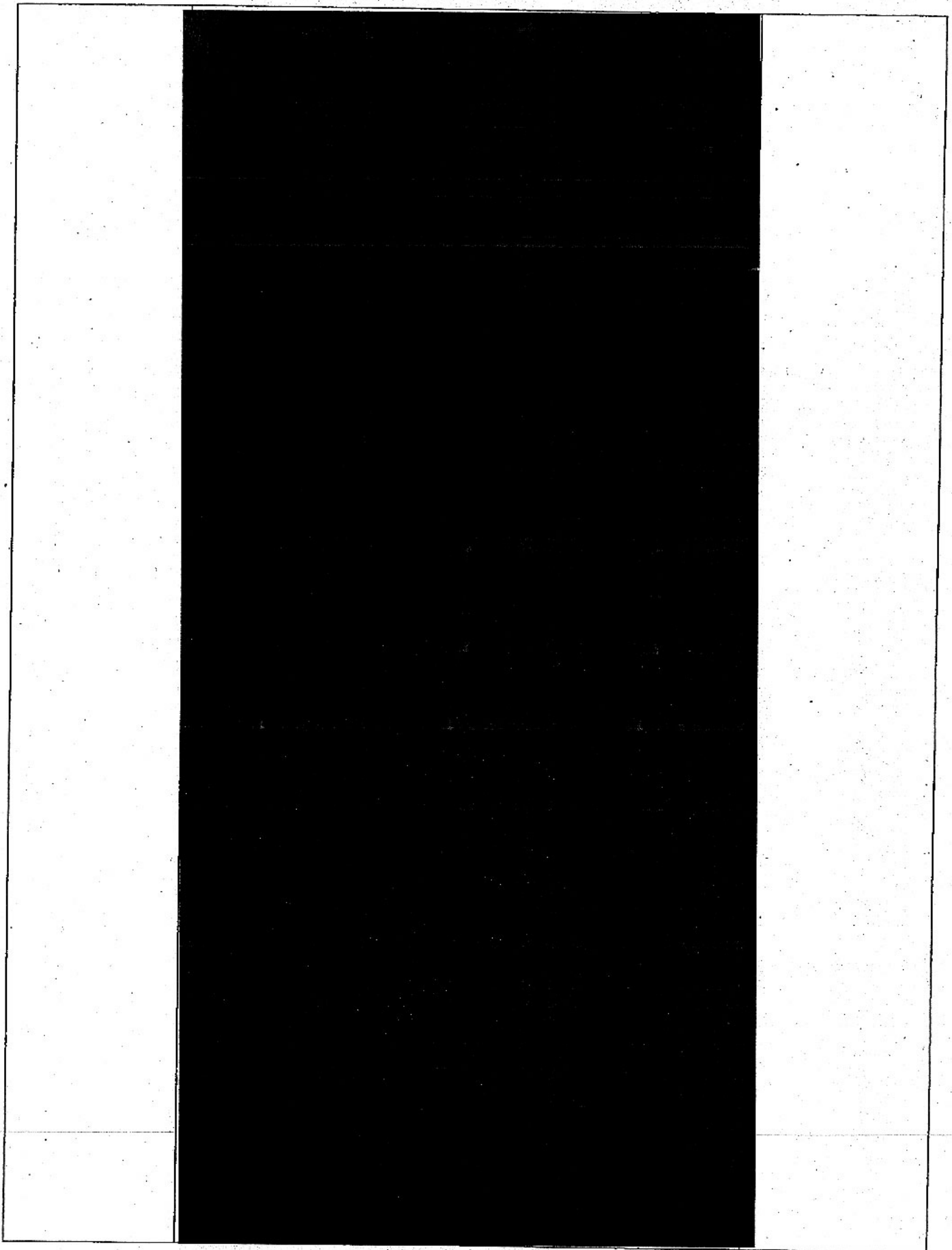
顧客	行為内容	被害金額
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
		弁済状況
		[Redacted] 全額代位弁済
		行為種類
		不都合行為(横領) 虚偽表示
		約定是正処理
		[Redacted]

--	--	--

顧客	行為内容	被害金額
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
		弁済状況
		[Redacted] 全額代位弁済
		行為種類
		不都合行為 (詐欺、横領)
		約定是正処理
		[Redacted]
		[Redacted]

顧客	行為内容	被害金額
<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>
		弁済状況
		<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div> 全額代位弁済
		行為種類
		不都合行為 (詐欺、横領)
		約定是正処理
		<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>

顧客	行為内容	被害金額
<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>
		弁済状況
		<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div> 全額代位弁済
		行為種類
		不都合行為 (詐欺) 無断売買
		約定是正処理
		<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>



以上、前回の報告と合わせて21名の顧客について行為者による被害の内容と、被害金額が明らかになりましたので、会社として代位弁済を行いました。

なお、他の顧客については現在も調査中ですが、内12名の顧客については行為者による行為の概要がほぼ明らかとなっているものの、被害金額について顧客と行為者の主張内容が相違し、また顧客主張を裏付ける客観的証拠の確認ができない等の理由により特定にいたっていませんので、当社より調停の提起を行い、民事調停の場で解決を図る準備を行っております。


調停の提起、終結の状況については確定次第報告いたします。

12. 社内処分の状況



13. 刑事事件関係






14. 是正状況

現在は本件事案の全容解明と被害顧客の救済に継続して注力するとともに、発生原因の分析と、再発防止策の策定の検討に着手しました。

なお、改善防止策の一環として先ず営業店店頭における出金手続について、本人確認の厳格化、不正出金防止の観点から以下のように改訂行い、4月20日より実施しました。



当該手続の変更については、昨年4月以降店頭での出金実績がある顧客全員に対し、連絡文書を4月18日に本部発送し周知を図りました。

その他の改善策、再発防止策については、確定次第報告いたします。

以上